

平成 30 年 9 月 6 日

照会先

厚生労働省大臣官房厚生科学課

健康危機管理・災害対策室

(担当・内線) 室長 唐木 啓介(3814)

室長補佐 平井 智章(3844)

(電話・代表) 03 (5253) 1111

(電話・直通) 03 (3595) 2172

胆振地方中東部を震源とする地震による 被害状況等について (第 4 報)

9 月 6 日 9 時 00 分時点における厚生労働省の対応については、別紙のとおりですのでお知らせします。

厚生労働省
平成30年9月6日
09時00分現在

胆振地方中東部を震源とする地震について（第4報）

1 厚生労働省における対応

- 9/6 03:40 厚生労働省災害情報連絡室設置
- 9/6 07:34 厚生労働省災害対策本部設置

○ 職員の現地等への派遣状況

9月6日 厚生労働省本省職員を北海道厚生局に2名派遣。

2 医療関係

(1) 医療関係全般

9月6日 北海道 03:36 EMIS 災害モードに切り替え。

(2) 医療施設（精神科病院を除く）の被害状況

EMIS（5:40時点）及び北海道より情報収集

- ・入院病棟倒壊・倒壊の恐れ 0件
- ・停電82病院（うち災害拠点病院23病院）※北海道の災害拠点病院数34
- ・水使用不可14病院（うち災害拠点病院1病院）
- ・医療ガス使用不可2病院（うち災害拠点病院0）

※現時点で、緊急に転院を要するような状況は生じていない。

(3) DMAT の状況

北海道庁にて DMAT 調整本部が立ち上げ。DMAT 1 隊活動中

6:22 北海道庁より道内 DMAT 派遣要請。東胆振（ひがしいぶり）活動拠点本部を苫小牧市立病院（震源地医療圏の災害拠点病院）に置き、札幌医科大学付属病院と市立室蘭総合病院から 1 隊ずつ計 2 隊を派遣し、現地の情報収集に当たらせる。

3 生活衛生・食品安全関係

(1) 水道の被害状況

① 断水の状況

- ・ 北海道内の16市町において2,239戸の断水が発生（調査中を除く）。
- ・ 北海道全域が停電しているため、それに伴う断水が広域に発生している模様。
- ・ 引き続き情報収集に努める。

断水被害の状況

県・市町村名	断水戸数（戸）		断水期間	被害等の状況
	最大	現在		
【北海道】				
さっぽろし 札幌市	175	175	9/6～	・ 調査中
いしかりし 石狩市	調査中	調査中	9/6～	・ 停電
おたるし 小樽市	調査中	調査中	9/6～	・ 停電
えべつし 江別市	調査中	調査中	9/6～	・ 調査中
ひだかちよう 日高町	2000	2000	9/6～	・ 調査中
とうやこちよう 洞爺湖町	5	5	9/6～	・ 停電
うらうすちよう 浦臼町・ うりゆうちよう 雨竜町	30	30	9/6～	・ 停電
なかふらのちよう 中富良野町	8	8	9/6～	・ 停電
ましけちよう 増毛町	17	17	9/6～	・ 停電
くしろちよう 釧路町	4	4	9/6～	・ 停電
あびらちよう 安平町	調査中 (全戸)	調査中 (全戸)	9/6～	・ 浄水場停止
あつまちよう 厚真町	調査中 (全戸)	調査中 (全戸)	9/6～	・ 浄水場停止
くりやまちよう 栗山町	調査中	調査中	9/6～	・ 水道管が破損
なんぼろちよう 南幌町	調査中	調査中	9/6～	・ 水道管が破損

むかわ町 ^{ちょう}	調査中	調査中	9/6～	・ 水道管が破損
合計	2,239	2,239		

(2) 検疫所の被害状況

① 小樽検疫所（本所）

- ・ 職員の安否：小樽検疫所管内職員は全員無事（51／51人）（9／6）。
- ・ 施設への被害：食品監視システム（FAINS）が停電のため停止中。復旧の見通したたず（9／6）。
- ・ 検疫業務への影響：輸入監視（食品）業務は行われていない（9／6）。

② 小樽検疫所千歳空港検疫所支所

- ・ 施設への被害：棚が倒れたり蛍光灯が落ちるなど事務所が被害。現在復旧中（9／6）。
- ・ 検疫業務への影響：新千歳空港閉鎖中。人に対する検疫及び輸入監視（食品）業務は行われていない（9／6）。

③ 小樽検疫所本所・千歳空港検疫所支所以外の出張所

- ・ 施設への被害：食品監視システム（FAINS）が停電のため停止中。復旧の見通したたず（9／6）。
- ・ 検疫業務への影響：輸入監視（食品）業務は行われていない（9／6）。

4 社会福祉施設等関係

(1) 高齢者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(2) 障害児・者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) 児童関係施設等の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

5 心のケア・精神科病院関係

(1) 精神科病院等の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(2) DPATの状況

北海道DPAT調整本部設置（9／6）

6 保健・衛生関係

(1) 人工透析

北海道及び近隣自治体に対し、地震に伴い透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう、被害状況確認の連絡体制確保を依頼。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼した。

【北海道】

停電により透析に影響が出たとの報告があった施設は2施設。

被害状況については、在宅透析の情報把握も含め、各都道府県の担当者、日本透析医会、がん・疾病対策課で共有することを確認。引き続き、情報収集に努める。

(2) 人工呼吸器在宅療養患者

地震発生を受けて、在宅人工呼吸器使用難病患者の安否情報について、各市町村における情報の把握及び報告を関係自治体に要請。

人工呼吸器製造メーカーに対し、在宅人工呼吸器使用患者の個別の被害情報の把握への協力を依頼。

患者団体に対し、被災地域の地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼

現時点で被害情報の報告なし。引き続き、被害状況の把握に努める。

(3) その他

①感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

7 労働関係

(1)労働災害発生状況

現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

8 労働局、厚生局の被害状況

I 厚生局

・北海道厚生局職員126名中125名について、安全を確認。残り1名については、確認中。